

## 校務情報ネットワーク基盤設計書等作成業務 二次審査におけるプレゼンテーション・ヒアリング項目

項	説明概要	説明項目		説明内容
①	基本要件 2分程度	導入・運用実績	製品の実績について ※本項目は、一覧を画面表示しながら説明してください	国内の教育機関、自治体への導入・運用実績
		効率化実績	アクセス認証によるクラウド利用の拡充	ネットワーク分離（閉鎖系ネットワーク）からゼロトラスト（アクセス認証・オープン系ネットワーク）への転換
②	機能要件 10分程度	操作性・利便性	IDの統合管理	・教職員のシステムごとに分かれていたIDの統合管理（校務PC、校務ネットワーク、インターネット接続、教員タブレット、C4th、TEAMS） ・児童生徒のAzureIDを元にした各クラウドサービスとの連携
			教職員用端末の1台化	・職員室で使う校務パソコンと教室で授業用に使う教員タブレットを1台に統合して管理運用するまでのプロセス
		安全性	シングルサインオン	・教職員のシステムごとに分かれていたIDの統合（校務PC、校務ネットワーク、インターネット接続、教員タブレット、C4th、TEAMS） ・教職員用の生体認証（静脈、顔、虹彩等）を含む多要素認証への対応 ・教職員と児童生徒のパスワード管理方法
			システムセキュリティ	・ファイアウォールとウイルス対策 ・教職員と児童生徒が閲覧できるURLの制限と管理 ・操作ログの収集と管理方法
			端末セキュリティ	・端末の紛失や盗難への対策 ・端末側のウイルス対策 ・教職員の生体認証
		クラウド利活用	校務データクラウド化	・現在データセンターに設置運用している「C4th」のクラウド化へのプロセス ・児童生徒の心情情報（スクールライフノート）とあわせた、C4th上での校務情報の見える化機能（ダッシュボード機能）の追加 ・児童生徒の出欠連絡システム（TETORU等）との連携
			学習系クラウドの利用環境	・TEAMS、ミライシード、ロイロノートスクール、まなびポケットなどの利用への対応 ・学習者用のデジタル教科書への対応予定 ・新たな学習クラウドサービスの導入のしやすさ ・端末のインターネット閲覧時間の制限方法 ・sharepointオンライン上のファイルの活用と管理
		庶務事務	校務データと学習データの統合管理（見える化）	・EduSurvey, MEXCBT等への対応 ・各学習クラウドサービスとC4thのダッシュボード機能と連動 ・区立小学校入学から区立中学校卒業までの校務・学習データの個人カルテの作成
			区立学校庶務事務システム	・クラウド型（Azure、AWS等）の庶務事務システムへの対応 区立学校の教職員用に出欠、旅費・休暇等の申請が可能な庶務事務システム 教職員データのダッシュボード機能
		テレワーク インターネット 利用 DC	教員のリモートワークへの対応	・教職員のテレワークシステム
			通信回線とネットワーク	・学校のインターネット回線の強化策
			データセンター管理	・データセンターの安全性
		実証実験	モデル校での実証実験	・アクセス認証 ・リモート ・校務システム「C4th」とMS365等の動作環境
			自由提案	・独自の追加提案
③	導入 3分程度	構成機器一覧	ソフトウェア関連の構成機器一覧をご説明下さい。 また機能拡大や展開についての提案があればご説明下さい。	
		計画策定体制・スケジュール案	設計から構築、運用までの導入計画策定について以下をご説明下さい。  1) 導入計画策定方法 2) プロジェクト体制	
		ヘルプデスクサポートについて	システムの保守・運用体制案を含めたヘルプデスクサポートの品質担保についてご説明ください。	